

重点戦略 2 誰もが力を活かせるまちづくり

内容

時代の変化とともに人の生き方は変わっており、自分の力を活かす場所は人それぞれです。自分の居場所や力を発揮できる場所があることは、幸せを実感する上で重要なことです。住み慣れたまちで仕事や地域活動ができるなど、本人の希望や能力に合わせて誰もが力を活かせるまちづくりをめざします。

【戦略・新規】多様な働き方に関する啓発セミナー 30万円

働き方改革や起業、副業、リモートワークなど、時代の流れを捉えた働き方に関するセミナーを実施します。

【戦略・新規】市民ファシリテーター養成講座の開催 176万円

地域での市民活動を活性化するために、会議などで参加者

の意見をうまく引き出すなど、話し合いを効果的に行う手法や考え方を学んだ市民を増やします。

【戦略・新規】障がい者の就業機会の拡大 175万円

障がい者の働きたいという希望や親なき後の自立を支援するため、障がい者雇用・就労の促進に向けた、施策の企画や啓発など、支援体制の構築を進めます。

重点戦略 3 安全で安心して暮らせるまちづくり

内容

近年、大規模災害が多発しており、行政と市民の危機意識をさらに高める必要があります。また、犯罪の手口が巧妙化していることから、被害に遭わないための対策が重要です。子どもから高齢者、障がいがある人もない人も、全ての市民が安全で安心して暮らせるよう、行政だけでなく、市民とともに平常時の備えや非常時の対応を行います。

【戦略・新規】空家等対策計画の改定に向けた実態調査 150万円

空家等対策計画の改定に向けて、市内全域を対象に空き家の実態を市民と協働で調査します。

【新規】市立川西病院跡地への福祉複合施設整備 350万円

市立川西病院の跡地に、地域包括ケアシステムの拠点となる福祉複合施設の整備をめざし、基本構想策定を行います。

【戦略・継続】自動通話録音機の貸出 99万円

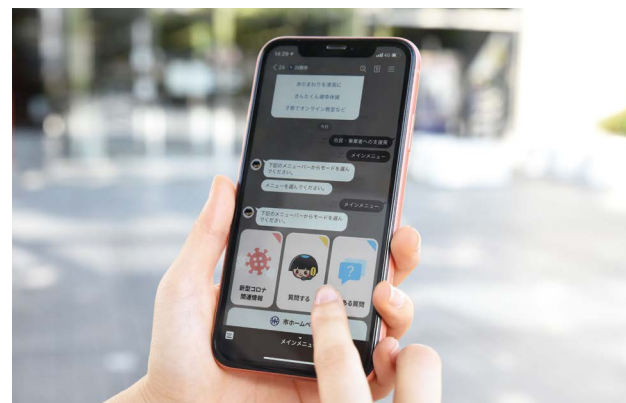
特殊詐欺や電話勧誘による被害防止を図るため、対象者を75歳以上から70歳以上の高齢者に拡大し、引き続き自動通話録音機の貸出を実施します。



重点戦略 4 愛着のもてるまちづくり

内容

歴史や文化、自然など市にはさまざまな地域資源があります。日常生活の中で市民が知る、学ぶきっかけがあれば、結果として本市への興味や関心につながることから、住み続けたいと思ってもらえるまちの実現をめざして、まちへの愛着が高まる取り組みを進めます。



【戦略・新規】ひょうご北摂里山ライド（仮称）の開催 30万円

サイクリングで北摂地域の活性化を図るため、同地域の歴史・文化・里山を活かしたサイクリングコースで行う「(仮称)ひょうご北摂里山ライド」を県や近隣市町と連携して開催します。

【戦略・継続】LINEによるAI窓口システム 79万円

市民の利便性向上を図るため、2年5月から試験導入している自動会話プログラム（AIチャットボット）（365日、24時間回答）を本格稼働させます。

「川西の新しいデザイン」を描く

令和3年度の主な事業

問い合わせ 企画財政課 ☎072(740)1130

社会の変化に適応した行政運営に取り組みます

密を避けることが求められる社会の中で新しい生活様式が生まれ、ICTの活用などで働き方や学び方が大きく変わろうとしています。市としても、このような社会の変化を機会と捉えて、これまでのやり方を変えていきます。3年度は財政健全化の集中期間の最終年として、全事業の再検証や補助金と使用料の見直しなどを行います。

子ども・子育て世代を重点的に支援します

3年度は、全校一斉休校以降、大きな影響を受けた子ども・子育て世代を重点的に支援します。スクールサポートスタッフや学習指導員の配置、公民館を活用した中学生への学習支援を引き続き実施します。また、教育・保育現場のICT化を進め、現場の負担軽減も図ります。

※第2次総合戦略に位置付けられている事業は「戦略」と表記し、また、事業については「新規」「継続」に分類しています。

重点戦略 1 子どもたちの成長を支えあえるまちづくり

内容

子どもたちの成長には、子育て世帯に対する周囲からの継続的な支援が必要です。また、質の高い就学前教育・保育の提供や学校での教育をはじめとする子どもの学びの機会を設けることが重要です。行政だけでなく、地域や企業など多くの人が子どもの成長を見守り、支えあえるまちづくりをめざします。

【戦略・新規】生活困窮者自立のための子どもの学習等支援 200万円

さまざまな課題を抱える子どもたちが、安心して過ごすことができる居場所を設置し、生活習慣の確立と学習への支援を行います。

【戦略・新規】「きんたくん学びの道場」の拡充 83万円

学習習慣の定着を目的とし、小学校5・6年生を対象に行っている放課後の学習支援「きんたくん学びの道場」。小学校3・4年生を対象とするモデル校を新たに2校増やします。

【戦略・新規】留守家庭児童育成クラブの開所時間延長 2,255万円

保護者の多様な働き方を支援するに当たり、利便性を高めるため、留守家庭児童育成クラブの開所時間を拡大します。

【戦略・新規】留守家庭児童育成クラブの新設 930万円

育成クラブの待機児童解消のため、新たに加茂小学校の1クラブを開所します。

【戦略・新規】地域に応じた特色ある公園の創出 100万円

子どもが伸び伸びと遊ぶことができる公園など、地域住民が主体となって考える公園づくりを、アドバイザー派遣などを通じて支援します。

【戦略・新規】プレーパークの開設支援 14万円

地域住民によるプレーパークなど子どもの外遊びの場づくりの活動を支援します。

【新規】中学3年生までの通院医療費の無料化 2,852万円

子育て家庭への経済的負担軽減のため、通院医療費の無料化を小学4年生から中学3年生までに拡大します。

【継続】GIGAスクールサポーターの配置 3,799万円

ICT機器を活用する授業の充実を図るため、GIGAスクールサポーターを配置します。

